

専修大学 経済学部

■ 経済学科 ■ 国際経済学科



ここから始まる経済学

2019
GUIDEBOOK

SCHOOL OF
ECONOMICS

ローカルとグローバルの 複眼思考を！

「社会・経済人になる」ために

現在、世界の経済はグローバル化という激しい変動の波に洗われています。そして、グローバル化が進めば進むほど、ローカルという人々の暮らしの現場も不断に掘り崩されています。こうした劇的な変動の渦中に置かれている今だからこそ、その変動の中で、人々の暮らしをめぐるローカルとグローバルの動きの双方を複眼的に把握し、人々の暮らしを成り立たせうる道すじを提示するという経済学の本義を身につけた「社会・経済人」の輩出は社会全体の成り立ちにとって不可欠の課題だと言わなければなりません。

日本語でいう「経済」とは、「経世済民」すなわち「世を経め(治め)、民を済う(救う)」という語義に由来する言葉です。したがって、「経済学」という学問が本来問われる使命とは、人々の人間らしい暮らしを成り立たせる基盤をどのような論理で創り出していくかを明らかにすることにある、と考えることができます。経済とは、人々が暮らす社会が全体としてうまくいっているかどうかを判断する試金石である——しばしば、このように言われるのも、社会全体の運営にとって「経済」が決定的に重要な位置にあるからにほかなりません。

専修大学経済学部では、2017(平成29)年度より「経済学部教育指針」に基づき、入学から卒業までを見通しながら、学生と教員が「学修プロセス」を共有するカタチで学部教育を進めています。そして、社会的・経済的事象を研究対象として、歴史・理論・政策という視点から経済学を基礎から専門まで体系的に学び、その学びを通じて「専門的教養」を自ら磨いていくような「社会・経済人」の育成をめざしています。

専修大学ではいま、21世紀ビジョンとして「社会知性の開発」という教育理念を掲げています。ローカルとグローバルの複眼思考に基づく、社会・経済の動向に敏感な「社会・経済人」の育成——それは、経済学を学ぶことを通じて「社会知性の開発」を具体化する試みだと言えるのではないのでしょうか。私たち経済学部スタッフ一同は、「社会・経済人」への成長に積極果敢に挑戦してみようと考えて若い皆さんを心よりお待ちしております。

経済学部長 内山 哲朗

経済学部 教育指針について

専修大学経済学部では2017(平成29)年度より、経済学部としての「教育の質保証」を明示するために「経済学部教育指針」を定めました。その最も重要な点は、入学から卒業までを視野に入れて、(1)学生の皆さんが学業水準の維持・向上をめざして、「能動的・主体的な学び」にもとづく『専門的教養人』への成長』に取り組み、自らの「責任ある履修行動」および「学修プロセスの自己点検」を怠らないこと、(2)教員は、学生の皆さんとの間で「学修プロセスの共有」を図り、学修支援にいつそうの努力を傾けること、にあります。経済学部教育指針はまた、経済学部生一人ひとりが経済学部における学業に誇りをもって卒業するようとの、私たち経済学部教員一同の願いを表明するものでもあります。

専修大学経済学部の 教育指針

専修大学経済学部は、
①経済学部生が、専修大学21世紀ビジョンに謳う「社会知性」を身につけた「専門的教養人」へと育つために、
②経済学部生が、専修大学経済学部での学業生活に誇りをもって卒業するために、という2つの目的をもって、右記のように、「経済学部教育指針」を策定します。

I 能動的・主体的な学び

経済学部の「卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)」「教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)」「入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)」を学生と共有し、教育課程における科目運営では、学生の能動的・主体的な学びを実現するために講義や演習・ゼミナール等の適切な組み合わせに配慮します。

II 「専門的教養人」への成長

転換・導入・教養・専門から構成される教育課程では、卒業要件である124単位を修得し、転換・導入での学びを基盤として、教養課程および専門課程を通じて志をもった「専門的教養人」へと学生が自ら成長するよう指導します。

III 責任ある履修行動

各年次、「妥当と認められる成績」である「GPA2.0」以上を到達目標として、責任ある履修行動へと学生を誘導します。目標未達の場合は、学生による履修行動の振り返りの機会を通じて、履修への責任意識を醸成します。

IV 学修プロセスの自己点検

学修プロセスの自己点検記録にもとづき、履修科目に関する学修内容の確認を学生に促します。経済学部での4年間の学業生活を通じて何を、どう学んできたのかに依拠して、学生が誇りをもって卒業できるよう指導します。

V 学修プロセスの共有

専修大学入門ゼミナールおよび経済学部専門ゼミナールを重視した教育を進めます。「経済学部進学準備シート」および「経済学部学修プロセス自己点検シート」にもとづき、経済学部における入学から卒業までの学修プロセスを学生と教員とで共有します。

経済学科教授 × 国際経済学科教授 対談

なぜ、今「経済学」を学ぶのか

■ 経済学部ではどのようなことを学びますか？

経済学科・遠山教授(以下遠山)／私たちが生活する資本主義社会の軸である市場での経済活動を説明するための理論や現実社会の事例研究、データ分析手法などを学びます。また同時に、経済に関する思想や歴史も学びます。

国際経済学科・飯沼教授(以下飯沼)／グローバル化した現代では、私たちの暮らしは世界の動きとともに深く関わっています。国際経済学科では、その仕組みや現実の動きを理解できるように、国際経済の基本的な理論と分析方法を学びます。さらに、豊富な語学科目を通して世界の主な言語を習得できること、アジア、欧米、アフリカ、中南米など世界の地域について学べるのが国際経済学科の特徴です。

■ 社会に出てから、経済学部での学びはどのように役立ちますか？

遠山／優秀な企業経営者のようないわゆる「できる人」と話をすると、私たちがミクロ経済学で研究している「経済原理」に従って彼らが行動していることに気づかされます。しかし、彼らが皆、本格的に経済原理を学んでいるかというと、そうではありません。多くの人は、実際の経験の中で試行錯誤を重ねながら、経済原理に則った手法を身につけているのです。そうした中で、大学時代に経済原理をしっかりと勉強していれば、将来的に企業経営などの経済活動に関わるうえで近道となるでしょう。

飯沼／国際経済学科では、グローバルな視点で経済や社会の本質的な問題を考えます。同時に、歴史・政治・文化的な背景にも目を向け世界のさまざまな地域とその課題を総合的に理解します。卒業後どんな職業を選ぶにせよ、抛り所となるものを得られるでしょう。また、少人数制のため教員と学生の距離が近く、活発なゼミナールや小規模授業でのやりとりを通して、学生は自由な発想を育むことができます。「国際」と名の付くものは、「海外の人とのやりとり」「海外の情報から学ぶ」が基本となりますが、他者を理解する力(それはすなわち自分を知ることでもあるのですが)やコミュニケーション力が自ずと鍛えられます。

遠山／他者とのコミュニケーションは、経済学で言う「取引」のひとつですが、円滑なコミュニケーションができる人には、多くの仕事が集まるようになり、それが企業内なら昇進にもつながっていきますよね。コミュニケーション力は、どんな社会人にとっても重要なスキルだと言えるでしょう。

遠山 浩 教授
経済学科

飯沼 健子 教授
国際経済学科

経済学とは？

経済学では、「私たちがよりよく生きていくためにはどうすべきか」を考えるために、消費者や企業、政府などがどのように行動をするのか、その結果社会全体で何が起きるかについて研究します。「お金」と関係があることを分析する学問のように思えるかもしれませんが、ニュースで出てくるような経済問題だけでなく、結婚や子育て、教育、医療、環境問題などさまざまなトピックも扱います。

■ 近年、経済学を学ぶ女子学生が増えている
背景には何があると思われますか？

遠山／従来、女性の就業率は、就職する20代前半で上がった後、一般的に結婚や出産期にあたる20代後半から30代前半でいったん落ち込み、育児が一段落した30代後半から40代で再び上昇する、いわゆる「M字カーブ」を描くことで知られていました。それが近年、M字の谷の部分がどんどん浅くなっています。この要因のひとつに、結婚後も仕事を続けるというライフスタイルが一般化していることが挙げられるでしょう。こうした背景もあり、将来のキャリア形成を見据えて、四年制大学で経済学をしっかりと学びたいと考える女子学生が増えているのだと思われます。

飯沼／欧米などでは早くから「M字型」を脱し「台形」に移行しましたから、日本も「台形」に到達するのは時間の問題ですね。いずれにせよ女性も社会で活躍したり、収入を得たりすることが普通の時代になりましたから、経済学を志す女性が増えていることは当然の流れと言えます。国際経済学科では、海外研修、留学、国際交流などグローバルな活動やコミュニケーションを築きながら国際経済を学べる環境があることも、女子学生の関心が高い点です。より多くの女性が経済学を学ぶことで、男女双方の視点が学問に活かされ、よりバランスの取れた分析につながるでしょう。ですから経済を学びたい「経女(ケイジョ)」は大歓迎です。

■ 経済学部への入学を希望している
受験生に向けて、一言お願いします。

遠山／経済学科では幅広い分野から経済学に向き合っている多数の教員が在籍しています。皆さんもいろんな考え方を持っていることでしょう。興味を持った分野にこたえてくれる教員が必ずいますので、自分の関心を掘り下げることを心がけてください。

飯沼／国際経済学科には世界のほとんどの地域を網羅できる教授陣が揃っており、グローバルなスキルを身につける機会も多く用意されています。在学中はこうした環境を十二分に活かせるように、積極的にいろいろなことに参加し挑戦しながら自分の得意分野を確立してください。

専修大学経済学部3つのポイント

学科紹介

1 幅広いテーマで経済学を学ぶ
2つの学科

経済学科 p05 ▶ p08

経済学科は、「歴史と発展」「福祉と環境」「企業と情報」「市場と政府」の4コース編成。経済の仕組みを基礎から身につけ、各自の関心に沿って深く探究します。

国際経済学科 p09 ▶ p12

国際経済学科は、少人数教育で語学力と国際経済の知識を修得します。グローバル化時代に適応した広い視野を持ち、国際経済や国際社会のあるべき姿について考える力を育て、国際的な舞台で活躍する人材を育成します。

ゼミナール紹介

2 専門分野を深く研究する
ゼミナール

ゼミナールは、討論・文献輪読・プレゼンテーションなど学生が主体的に参加する形式の授業で、2年次より履修可能です。少人数教育のため、教員と学生の距離も近く、また生涯の友人に出会えることも少なくありません。

経済学科ゼミナール p13 ▶ p14

国際経済学科ゼミナール p15 ▶ p16

卒業後の進路・内定者の声

3 さまざまなフィールドで活躍する
卒業生の進路

経済学部の卒業生は、幅広く多彩な分野でその能力を活かせることが特長です。とりわけ強みを発揮しているのは、流通や金融といった業種ですが、他にも、製造業はもちろん、IT関係、公務員さらにはNPOなど、さまざまな世界で卒業生が活躍しています。

卒業後の進路 p17 ▶ p18

内定者の声 p19 ▶ p20

CONTENTS

学部長からのメッセージ・経済学部 教育指針	01
経済学科教授 × 国際経済学科教授 対談	
専修大学経済学部3つのポイント	03
経済学科	05
国際経済学科	09
経済学科ゼミナール	13
国際経済学科ゼミナール	15
卒業後の進路	17
内定者の声	19
資格と講座	21
インターンシップ	22
海外留学・国際交流プログラム	23
教養教育課程	24
キャンパスライフ	25
生田キャンパスマップ	26



経済学科

Department of Economics

2年次から選択できる
コースやゼミで、関心に沿った
テーマを深く学ぶ。

1年次から学ぶ導入・基礎と、主に2年次を対象とする共通科目では、経済学の諸分野に共通する基礎知識と分析方法を身につけます。2年次から所属する4つのコースでは、各々の関心に沿って、経済の各領域について掘り下げて学びます。さらに少人数教育のゼミナールでは、高度な読解力・表現力・対話力の修得をめざします。

専門科目

導入科目

経済学を学ぶための動機づけ

初めて経済学に触れる学生の皆さんが、経済学を学修することの意義を理解し、学修への動機づけを行うため、導入科目を用意しています。導入科目の履修を通じて、経済学の基礎的な概念や用語、経済に関する時事問題、経済分析に必要な基礎数学などを理解し、経済の仕組みの基礎を学びます。そして、さまざまな社会問題に対し、経済学の視点からどのように分析し解決方法を探るのかを考えます。

導入科目 一覧

- ◆ 社会経済基礎
- ◆ 社会経済学入門
- ◆ 現代経済基礎
- ◆ 現代経済学入門
- ◆ 経済思想
- ◆ 歴史と経済
- ◆ 経済数学基礎

基礎科目

応用範囲の広い基礎知識の修得

経済学科では、導入科目での学修内容を前提にして、2年次に基礎科目の学修を行います。基礎科目は8科目あり、この中から4科目以上を修得することが求められます。学生の皆さんは、2年次に進んだ段階で、4つの専門コースの中からいずれか1つを自分が所属するコースとして選択しますが、この基礎科目は、どのコースに所属していても必要になるような経済学の基礎的な知識および考え方を学修します。

基礎科目 一覧

- ◆ 資本主義の原理 1・2
- ◆ 資本主義発展の理論 1・2
- ◆ ミクロ経済学 1・2
- ◆ マクロ経済学 1・2

共通科目

発展的な内容を学ぶための土台づくり

共通科目は、経済学の基礎的な知識と理解力を身につけるとともに、各所属コースのコース科目の学修を支えるための学力を培うための選択必修科目です。また、基礎科目で学修した知識を前提にした応用的な内容も含まれています。共通科目は理論・歴史・政策のバランスにも配慮して設定されていますので、経済学を学ぶことの楽しさや経済学の奥行きを深さを味わうことができます。

共通科目 一覧

- ◆ 日本経済論 1・2
- ◆ 経済政策 1・2
- ◆ 社会政策 1・2
- ◆ 国際経済論 1・2
- ◆ 日本経済史 1・2
- ◆ 西洋経済史 1・2
- ◆ 財政学 1・2
- ◆ 金融論 1・2
- ◆ 産業組織論 1・2
- ◆ 経済統計学 1・2
- ◆ 経済数学 1・2
- ◆ コンピュータと経済学 1・2

経済学科 コース科目

専門性を深める、 2年次からの4つのコース

CHECK!

2年次からは4つのコースの中から1コースを選び、より専門性の高い内容を学修。選択したコース以外の科目も履修でき、関心に応じてさまざまな分野を学ぶことができます。

「歴史と発展」コース

私たちの経済や社会はいま大きな転換点にあります。今後の日本と世界とがどのように変化していくのかを見定めるためには、時代の変化に敏感にキャッチする感度を高める必要があります。「歴史と発展」コースでの学修は、そうした高感度のアンテナを身につけるための訓練になります。広い視野から経済全体を見渡す「鳥の眼」を育て、未来を読み取るアンテナを身につける学修は、社会で必要とされる基礎能力を培うことになります。

- ◆経済発展論 1・2
- ◆現代日本経済史 1・2
- ◆日米経済論 1・2
- ◆経済学史 1・2
- ◆貨幣・信用制度論
- ◆現代資本主義論 1・2
- ◆現代西洋経済史 1・2
- ◆経済変動論 1・2
- ◆現代市民社会論
- ◆社会思想 1・2

「福祉と環境」コース

多くの人々は現在の世代だけでなく、子・孫の世代までが安心して豊かな暮らしを送ることができるよう願っています。しかし、この願いが実現困難となるような現実が経済や社会にはあります。不安定な雇用環境と貧困、子育て環境、老後生活への不安、地域経済・社会の停滞、食の安全や地球環境の危機等々、種々の課題が人々の暮らしに多様な影響を与えています。「福祉と環境」コースでは、真の豊かな暮らしの実現をめざし、経済・社会の課題を「生活の質」という視点に立って考えていきます。

- ◆社会保障論 1・2
- ◆環境経済論 1・2
- ◆地域経済論 1・2
- ◆社会運動論 1・2
- ◆労働経済論 1・2
- ◆都市経済論 1・2
- ◆農業経済論 1・2
- ◆生活経済論 1・2

「企業と情報」コース

企業はグローバル市場において常に激しい競争にさらされながら、目まぐるしい技術の変化・進歩の中で、競争力の維持・向上を探究しつづける必要があります。「企業と情報」コースでは、企業の行動原理や金融的側面、個別産業や産業全体の構造的な特徴などを、理論的に、かつ事例研究やデータ分析と照らし合わせながら深く学ぶとともに、高度な知識と分析能力を培い、現状分析から課題を発見して解決方法を導き出すスキルを養っていきます。

- ◆産業構造論 1・2
- ◆情報経済論 1・2
- ◆中堅企業論 1・2
- ◆ゲーム理論 1・2
- ◆企業経済学 1・2
- ◆流通経済論 1・2
- ◆産業技術論 1・2
- ◆企業金融論 1・2

「市場と政府」コース

経済は家計や企業が財・サービスの取引を行う市場によって支えられています。一方で、経済的な豊かさをもたらすこの市場は決して万能なものではなく、日々の私たちの暮らしには、不況や失業、そして貧困などの深刻な問題があります。この市場の抱える問題を克服し、さらなる経済社会の発展に重要な役割を担うのが政府の活動です。「市場と政府」コースは、市場経済の基本的なメカニズムとその限界について学びながら、政府の役割とその施策を考察します。

- ◆公共経済学 1・2
- ◆地方財政論 1・2
- ◆応用マクロ経済学 1a・1b
- ◆応用ミクロ経済学 1・2
- ◆財政金融政策 1・2
- ◆近代経済学史 1・2
- ◆応用マクロ経済学 2a・2b
- ◆計量経済学 1・2



Voice
在学生の声

鈴木 日向子さん
経済学科 1年

市場と政府 コース

学んだ内容を、大学の講義以外で
活かせるのも魅力のひとつ

私が専攻している「市場と政府」コースでは、日本経済を幅広い視野で分析し、理解を深めます。とくに身近な関心事である「景気」の現状を捉え、どのような政策を行うべきかを学ぶことができます。私は将来公務員として働きたいと考えていますが、「市場と政府」コースでは、経済現象を経済理論や数式を用いて学ぶ機会が多く、公務員試験科目とも重複する部分もあるため、学んだ知識を大学の講義以外でも活かせるというのも魅力です。所属する奴田原先生のゼミナールでは、経済学の知識を身につけるだけでなく、学んだこと・研究したことを相手に分かりやすく伝えることを重視し、発表資料の作り方やプレゼンテーション能力の向上に取り組んでいます。

One week schedule

時間	月	火	水	木	金
前期	1				
	2		財政金融政策1		応用マクロ経済学1a
	3		地方財政論1		応用マクロ経済学2a
	4		コンピュータと経済学1		
	5				ゼミナール
後期	1				
	2		財政金融政策2	寄付講座	応用マクロ経済学1b
	3		地方財政論2		応用マクロ経済学2b
	4		コンピュータと経済学2		
	5				ゼミナール

福祉と環境 コース

企業と労働者の雇用関係について、
より理解を深めていきたい

私は、社会の流れを知りたいと思い、経済学部経済学科に進学しました。とくに2020年の東京オリンピックに向けて、東京都をはじめとする都市圏がどのように動いていくのかに興味を持ち、2年次からは都市経済を専門としている長尾謙吉ゼミナールで深く学びたいと思いました。ゼミナールではフィールドワークも実施しているので、机の上だけでなく実際の現場で学ぶことができる点も楽しみです。また、ゼミナールと同じく2年次から始まるコース選択では、現代社会で問題となっている企業と労働者の雇用関係にも興味を持ち、より理解を深めたいと感じたため、「福祉と環境」コースを選択しました。2年次からより専門的な分野が増えるので頑張りたいです。

One week schedule

時間	月	火	水	木	金
前期	1	あなたと自然科学	専修大学入門ゼミナール	中国語初級102a	スポーツリテラシー(ゴルフ)
	2	世界の文学を読む	日本思想入門		情報入門I
	3		経済数学基礎	社会経済基礎	
	4	中国語初級101a		Intermediate English(RL)1a	Intermediate English(SW)1a
	5				現代経済基礎
後期	1		経済思想	中国語初級102b	
	2	応用心理学入門	歴史と経済		情報入門II
	3	異文化の現場から	倫理学のあゆみ	社会経済学入門	
	4	中国語初級101b	キャリア入門	Intermediate English(RL)1b	Intermediate English(SW)1b
	5				現代経済学入門

定時外授業 スポーツウェルネス(集中授業ゴルフ)



Voice
在学生の声

富樫 大成さん
経済学科 3年



国際経済学科

Department of
International Economics

語学力と経済の基礎知識を
ベースに、国際的な経済問題を
深く学ぶ4年間。

充実した外国語関連教育は

国際的な舞台で活躍するための「実践的な語学力」を、
経済学をベースにした多彩な国際関連研究は
「世界を見る目」や「グローバルな視野」を養います。

「海外特別研修」など、在学中に外国での学修機会が

多く準備されています。

多彩なゼミナールでは相互理解力や自分の見解を表現する
能力・自己アピール力が培われます。

専門科目

基礎科目

経済問題への関心を深め分析方法を学ぶ

貿易や投資を通じた海外経済との結び付き、家計や企業の経済行動、景気の変動など、経済のさまざまな事象への関心を深めるとともに、それらを考察するための基礎理論を学修します。

基礎科目 一覧

- ◆国際経済入門 1・2
- ◆経済原論基礎
- ◆マクロ経済学基礎
- ◆現代経済入門 1・2
- ◆経済原論
- ◆ミクロ経済学基礎
- ◆国際経済論 1・2

基本科目

世界経済をさまざまな角度から考察

基本科目には、特定の地域に限定せず、国際経済を全般的・多角的に理解するための理論・分析法や歴史・現状にかかわる、基礎から応用までの多様な科目が配置されています。

基本科目 一覧

- ◆国際経済とデータ分析基礎
- ◆貿易論
- ◆国際労働経済論
- ◆国際経済とデータ分析応用
- ◆多国籍企業論
- ◆開発経済論
- ◆世界経済史 1・2
- ◆国際金融論
- ◆発展途上国経済論
- ◆国際関係論 1・2
- ◆国際マクロ経済学 1・2

3つの研究科目群

各研究群の観点から専門的な内容を学修

問題群研究

国際協力、地球環境、資源・エネルギー、労働力移動、NGOの役割など、今日の地球規模の諸課題について、それぞれのテーマを専門とする教員の講義を通じて、その現状と課題について理解を深めます。

地域研究

世界の主要な地域や国を対象に、経済や政治の地域性に注目して学び、各地の経済・社会システムを理解する科目です。専任教員の指導の下、関心のある地域を深く掘り下げて学びます。

比較研究

日本とアメリカ、アジアとの経済関係、また企業経営や労使関係の国際比較、さらにEUなど経済統合の現状を学びます。そして、海外特別研修では現地での体験を通じて各地域への理解を深めます。

問題群研究科目 一覧

- ◆国際協力論 1・2
- ◆NGO論 1・2・3
- ◆地球環境問題
- ◆資源・エネルギー論
- ◆経済人類学
- ◆民族と宗教
- ◆経済社会と女性
- ◆国際機構論
- ◆問題群研究特殊講義
- ◆国際労働力移動
- ◆世界の農業問題
- ◆情報経済論 1・2

地域研究科目 一覧

- ◆国際経済と地域
- ◆アメリカの経済
- ◆ヨーロッパの経済 1・2
- ◆ロシアの経済
- ◆ラテンアメリカの経済
- ◆アフリカの経済
- ◆中東の経済
- ◆東欧の経済
- ◆地域研究特殊講義
- ◆アジアの経済 1・2

比較研究科目 一覧

- ◆日米の経済関係
- ◆日本とアジアの経済関係
- ◆労使関係の国際比較
- ◆経済統合論
- ◆日本経済論 1・2
- ◆経営の国際比較
- ◆海外特別研修 1・2・3
- ◆比較研究特殊講義

地域言語

世界経済を外国語で理解する力を養う

地域言語は、語学力強化を重視する本学科の核となる科目群の1つです。皆さんは1～2年次に転換・導入および教養科目で英語および英語以外の外国語を学びますが、本学科では1～4年次に専門科目の地域言語科目として「国際コミュニケーション」「経済時事英語」「国際事情（英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、ロシア語）」「Global Economy」等の科目を用意し、経済社会のグローバル化に対応できるよう皆さんの外国語習得と向上に向けての努力を強力にバックアップします。

地域言語科目 一覧

- ◆国際コミュニケーション 1・2・3
- ◆国際事情 1・2・3
- ◆経済時事英語
- ◆Global Economy

国際経済学科 ならではのカリキュラム

現地研修から学ぶ、 世界経済の最前線

CHECK!

海外に赴き、1～2週間の研修を行う科目が「海外特別研修」と「NGO論」です。海外諸国の経済社会の特質や国際的諸問題、NGO（非政府組織）の活動を直に体験することができます。

海外特別研修

海外諸国の経済的特質や国際的諸問題がテーマ。現地研修を通して理解を深める

「海外特別研修」は、2～4年生を対象とした選択必修科目です。国際経済を現実に即して複眼的に学ぶために、海外諸国の経済社会の特質や国際的諸問題を、現地研修を通じて理解することを目的としています。授業はセミナー形式の少人数制であり、前期授業での事前学習をふまえて、夏期休暇中に現地研修に赴き（各自スタディツアーに参加）、帰国後の後期授業で研修成果の分析・報告を行います。2017年度は、「国際協力」「東南アジア」「欧米」を研修地域・テーマとする3クラスが展開されました。



NGO論

フィールドワークやワークショップから
NGO（非政府組織）の活動を学ぶ

この科目の目的は、発展途上国への開発協力を担うNGO（非政府組織）の活動をアジアやアフリカ、中南米でのフィールドワークを通じて学ぶことにあります。前期には参加型開発の理論と事例の学習、NGOで働くゲストを交えてのワークショップなど、少人数で授業が行われます。夏期休暇中にはマイクロクレジットや農村開発、フェアトレード、児童労働、環境保全など学生自らが選択したテーマに即したNGOのスタディツアーに参加します。後期には調査成果をじっくり討議しあって、知見を深めます。



Global Economy

国際経済の主要課題に対し、
英語で分析し、情報発信する能力を養う

Global Economyは1、2年次の地域言語科目を履修し終えた3年生全員を対象とする科目です。実社会では、自分で分析して、情報を発信していく能力が問われます。それに資するため、この科目では、英語を読むだけでなく、聞き取り、英語でのスピーチ、英作文の能力も向上させることを目的としています。国際経済学科の教員が世界経済や各地域の状況について講義をしたり、学生が発表することに加えて、外部から講師を招いて英語で講義を行います。



渡邊 莉沙さん
国際経済学科 4年

Voice
体験者の声

海外特別研修

カンボジア王国
Kingdom of Cambodia



実際に目にしたこと途上国に対する
イメージが変わった、充実した体験

私がこの海外特別研修に参加したのは、ゼミや授業で東南アジアの貧困について学んでおり、途上国に興味を持っていたからです。織物を産業としているカンボジアの村に実際に数日間滞在し、そこでは、人々自身が村の産業で伝統を守り、村を作り上げており、貧困を感じない自立した生活を送っていることが分かりました。また、村の人々はお互いに支え合って生きており、先進国も見習わなければならないところもあると感じました。時間にとらわれず、子供や家族を優先して仕事をする文化が印象的でした。異文化を体験して、途上国に対して今まで自分が持っていた考え方も変わり、とても充実した体験ができました。



村の女性が織物を作っている様子



村の子供たちと染色体験

NGO論

メキシコ合衆国
United Mexican States



日本では目にすることのなかった衝撃的な光景。
実態を伝えていく発信源になりたい

「ストリートチルドレンの自立」を目的としているNGO団体がどんな活動を行っているのかを学ぶため、授業の一環としてメキシコに10日間滞在しました。メキシコの子供たちはそれぞれ辛い背景があり、ストリートに出て来ます。その背景にある辛さや寂しさを忘れるためにシンナーを吸って忘れようとしている姿が今でも目に焼き付いています。NGO団体は子供たちをシンナーの依存から脱却させ、家族のもとに帰れるようなプログラムや、学校に行けない子供たちのための教育プログラムなどさまざまなプログラムを組み、子供たち一人ひとりに寄り添って支援しています。日本では見ることがない子供たちの悲惨な実態や、実際に子供たちに触れ合えないと知ることができないことが沢山ありました。こういった実態をいろいろな人に伝えていく、発信源になりたいと考えるきっかけになりました。



施設で一緒に遊んでいる様子



電車の中でお菓子を売る子供

Voice
体験者の声

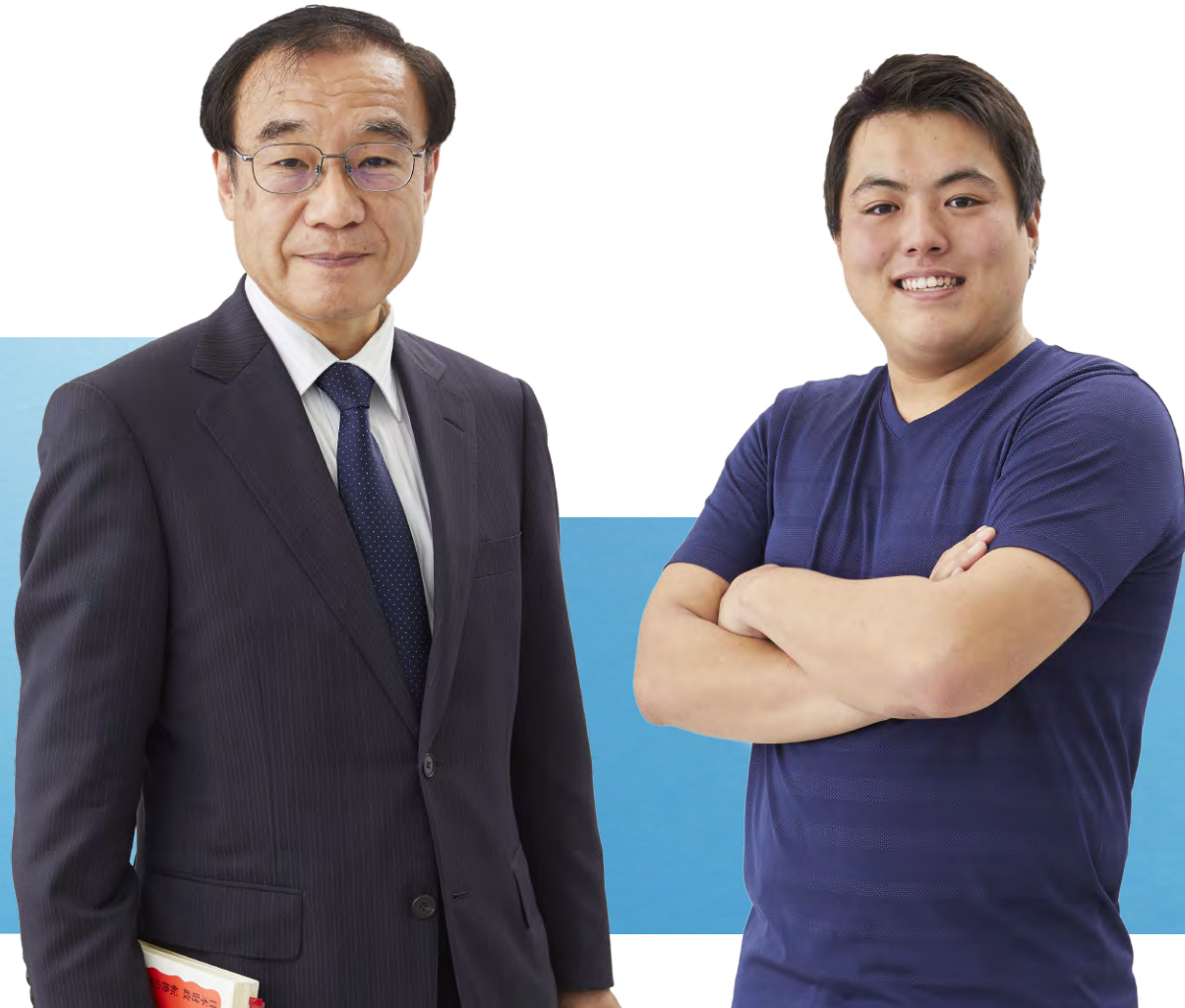
小原 花梨さん
国際経済学科 3年



学生が主体となり、 日本経済の「いま」をテーマに学ぶゼミナール

田中 隆之教授

日本経済の「いま」を幅広く学ぶことをテーマにしています。バブル崩壊後、30年近く低成長が続く中でわが国の経済構造は大きく変化しています。私の専門は経済のマクロ分析や金融政策論ですが、ゼミではこれに限定していません。働き方や企業統治の変化、産業技術の進歩、そして財政再建や社会保障改革についても学びます。ゼミの主役は学生です。学生が自ら興味を持った事柄を調べて発表し、それに対し別の学生が質問とコメントを行い、さらに別の学生が一連の議論の流れをサマリーする、というのが基本的なスタイルです。年2回の合宿、他大学とのディベート大会、学内他ゼミとの研究発表会に加え、日本銀行や東京証券取引所の見学会なども行います。ゼミ生は毎年研究論文を書きますが、4年次を書く「卒論」はその集大成ですので、秋に中間発表を行い、みんなでコメントして磨きをかけます。今年度の4年生は田中ゼミ第18期生にあたります。ちなみに、昨年10月に神田校舎でOB・OG会を行ったところ、現役生を含め50名を超える立食パーティーになりました。社会に出てからも付き合える同期、先輩、後輩をたくさん作ってみたいと考えています。



社会に出たときに必要な 知識・技能・心構えを自分の中に蓄えられる

飯塚 克仁さん

田中 隆之ゼミナール所属 3年

田中ゼミでは、まず当日の『日本経済新聞』を全員が持参し、記事の紹介と問題提起を行い討論します。時事に強くなり、経済に対する問題意識が養われます。さらに、話題の経済書を順番にレジュメにまとめて発表し討論する「輪読」を行います。自分の力で要約することで理解が深まり、資料作成の力が向上します。他大学とのディベート大会では、相手を説得する力が身につきます。これらを通じて社会に出たときに必要な知識・技能・心構えが自分の中に蓄えられるのが実感できます。ゼミの活動には何より仲間との協力が不可欠です。「一生の友人を作ろう」の裏テーマのもと、10年後も20年後も共に酒を飲み語りあえる、最高の仲間を作りたいと思います。

経済学科 ゼミナール

Seminar:
Department of Economics



経済学科のゼミナールの、より詳しい
内容についてはwebをご覧ください。



ゼミナール所属学生の声



遠藤 未貴さん
徐 一睿ゼミナール所属
3年

3学年の合同ゼミで、 とても良い雰囲気の中で学ぶことができる

私が所属している徐ゼミナールは、財政学を学ぶゼミです。ゼミ生の自主性を大切にしており、研究したい内容などを自分たちで決めています。そのため、現在ゼミ生が研究している内容は貧困問題、地域振興、教育格差など多岐にわたっています。また、卒業生とのつながりも大切にしていきたいという思いから、2～4年生合同でゼミ活動を行っています。上級生にも気軽に質問や意見することができるため、互いに刺激を与え合える、とても雰囲気の良い環境で学習ができています。ゼミに所属する前と比べ、自分の意見を述べる機会や人をまとめる機会が増えたため、自分自身とても成長できたと感じています。



齋藤 雅史さん
金 榮悠ゼミナール所属
3年

プレゼンテーションに対する苦手意識の 克服ができ、自分への自信につながった

私は1年次、人の前で自分の考えをプレゼンすることに対する苦手意識を持っていました。そのため、プレゼンのチャンスが多いゼミを選びました。私の所属するゼミでは、普段自らが興味を持った内容についてグループで自由に研究と討論を重ね、年末にはそれをインターゼミナールで外部に発信する機会を設けています。自分で用意した内容をゼミ生や他大学の学生、教員の前でプレゼンする経験を重ねていくうちに苦手意識は大幅克服でき、むしろ自分の考えを外部に発信することの魅力に気づくこともできました。時には厳しい質問や指摘を受けることもありますが、充実感は大きいです。この環境は間違いなく私を成長させ、自分への自信につながっています。



秋山 由依さん
栢田 大知彦ゼミナール所属
3年

発言しやすい環境で、自然と報告や質問、 討論する力が身についた

私は映画が好きで、ナチス・ドイツを題材にした映画を見たことをきっかけにドイツの経済に興味を持ち、ドイツを中心にヨーロッパにおける経済や働き方、それらの歴史について学ぶ栢田ゼミを選択しました。栢田ゼミでは課題を自由に設定することになっており、ゼミ生各自が興味のあるテーマ、純粋に知りたいと思うことを研究しています。こうしたゼミのあり方が、意欲的に取り組む姿勢につながっています。また、栢田ゼミでは、ほかの大学との交流、合同ゼミを重視しており、プレゼンテーションを行う機会が多く与えられます。私自身は人前で発表することが得意ではなかったのですが、ゼミは身内のような雰囲気ですので、自然と報告する力、質問する力、討論する力が身についていきます。栢田ゼミは、社会に出て活躍するための良い「練習の場」になっています。

ロシアを中心とした経済および農業がテーマ。
定説にとらわれない考え方をめざす

野部 公一教授

本ゼミナールは、教員の専門テーマ(1950～60年代のソ連農業史および旧ソ連諸国の農業を中心とする経済の現状分析)に関連してロシアを中心とする旧ソ連諸国の経済および農業に関する問題を学んでいます。ゼミナールでの学びは、参加者が自らの興味関心に応じたテーマを自らで探し出し、設定します。そのテーマにあった専門書・学術論文などを教員のアドバイスを基に選択し、それを一年かけてじっくりと勉強します。ゼミナールの場では、自分の研究テーマのプレゼンテーションを行い、他の参加者と質疑応答・討論を行います。同時に、他の参加者の研究テーマのプレゼンテーションを聞き、質疑応答・討論も行いますので、自然と幅広い知識を身につけていくことになります。共通テキストを分担して輪読するという一般的なスタイルではないのですが、さまざまな活動を通じて、「常識」「定説」にとらわれない新しい発想・オリジナルな考え方を獲得することをめざしています。自分のやりたい本当の学びを見つける場所であるゼミナールは、大学生活のハイライトと言えるでしょう。



多くの専門知識と、高度なプレゼンテーション
能力を獲得できるゼミナール

伏見 尚人さん

野部 公一ゼミナール所属 3年

野部ゼミナールでは、ロシア経済学を中心としてさまざまな分野について勉強していきます。ゼミ生は各自1冊の文献を選択して、レジュメの作成やプレゼンテーション等を行います。年間を通じて文献を読破し、ゼミ生たちと意見交換をすることで自身のテーマについてより深い理解を得ることができます。これらの活動に加えて1つの課題をグループごとに別れて調査し、プレゼンテーションの優劣を競うグループワークも数多くあるため、発表の機会が多いことも特徴です。元々人前で話すのが得意ではなかったのですが、ゼミナールでの活動を通じて自身のプレゼンテーション能力の向上にもつながったと感じました。こうした活動の中で、多くの専門知識とより高度なプレゼンテーション能力が獲得できるというのが野部ゼミナールの魅力です。

国際経済学科 ゼミナール

Seminar: Department of
International Economics



国際経済学科のゼミナールの、より詳しい
内容についてはwebをご覧ください。



ゼミナール所属学生の声

松岡 佳奈子さん

内川 秀二ゼミナール所属
3年



回数を重ねることで人前での発表に慣れ、
成長を実感できる

内川ゼミでは「発展途上国の工業化」をテーマとして貧困のメカニズム、少子高齢化、貿易と海外直接投資などさまざまな問題について勉強し、現在の発展途上国が工業化を遂げるために必要な条件を考えます。ゼミでは、2年次でまずマクロ経済学とミクロ経済学の基礎についてテキストに沿って学びますが、事前に指定された範囲を読んでくことで先生の解説により経済学の考え方を身につけることができます。3年次では、各グループで先ほど述べたさまざまな問題点について担当となったものを調べ、情報を集めて発表します。人前での発言、発表は多くあり、また相手に分かりやすく自分が何を伝えたいのかを常に考えるので難しいです。しかし、何回も回数を重ねることで人前に立つことが苦手ではなくなりました。内川ゼミは、そのような成長が実感できるゼミナールです。

源 ガブリエルさん

大橋 英夫ゼミナール所属
3年



旬な経済ニュースや社会問題を中心に、
ディベートを通して理解を深める

大橋ゼミは学生主体のゼミとなっており、テレビや新聞で取り上げられている旬な経済ニュースや社会問題についてディベートをして理解を深めます。ディベートのテーマは毎週メンバー同士で話し合って決めているため、自分の興味を持っている分野や内容を学ぶことができます。また、ディベートを通して自分の意見を相手にわかりやすく伝える工夫をすることで、説得力のある話し方が身につくことが期待できます。私は体育会サッカー部に所属しており、部活をしていることを理由に勉学に励むことに対して妥協はしたくないと考え、大橋ゼミに入りました。その結果、文武両道を実現することができ、個性溢れる仲間と共に楽しいキャンパスライフを送ることができています。

内山 瑞稀さん

加藤 浩平ゼミナール所属
2年



英語文献を読み解き、議論を通じて
ヨーロッパの社会経済について学ぶ

ヨーロッパの社会経済を英語を使って学ぶことがゼミの特徴です。英文テキストを用いて、ひとつひとつの文章を丁寧に意味を捉えながらゼミを進めています。専門用語も多い経済の成り立ちや、ヨーロッパの経済を英語で学ぶことは簡単なことではありません。そこでゼミ生同士が意見しあい「なぜこのようになっていったのか」を広い視野で捉え、考えることで理解を深めています。春と夏に行う合宿ではプレゼンテーションや、多様なテーマを議論しあいます。レクリエーションの時間もあり、親睦を深めるいい機会となっています。ゼミは集中的に学べるいい機会でもあります。先生も丁寧に教えてくれるので、ゼミは真剣勝負の場です。

卒業後の進路

After Graduation

業種別就職状況

経済学部卒業生は、製造、流通、金融、情報・通信、教育など業種に偏ることなく、極めて多方面の分野で働いています。また、地方自治体などで公務に携わる卒業生もいます。大学生活で身につけた働くうえで必要不可欠な経済知識と柔軟な思考力を武器に活躍しています。



卒業生からのメッセージ

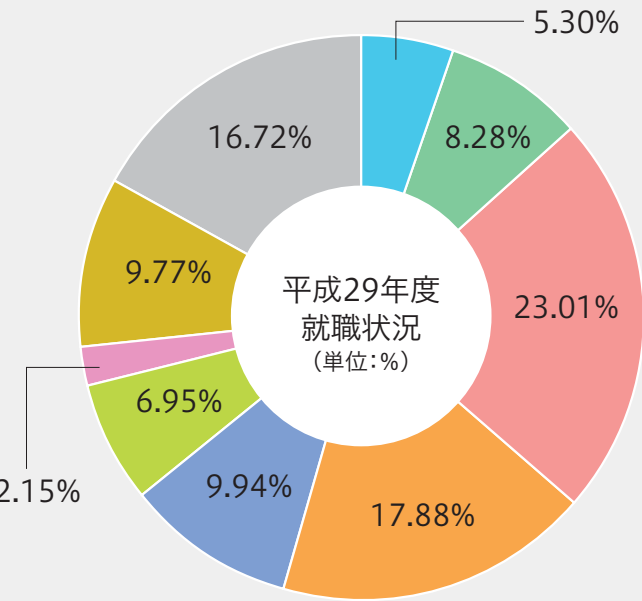


日本航空株式会社 勤務

荒川 晴菜さん
国際経済学科 2017年3月卒業

興味のあることに積極的に挑戦し、 学生時代にたくさんの経験を積んでほしい

私は、日本航空で客室乗務員として働いています。先輩方から、仕事や人生について学ばせていただきながら、充実した日々を過ごしています。よく後輩の皆さんに大学時代に何をすれば良いかと聞かれます。私は少しでも興味のあること、やってみたくことがあれば、迷わず行動してほしいと思っています。私は大学時代に、留学、アナウンス講座等に挑戦しました。今思えば、そこで学んだ、異文化への適応力や英語力、機内アナウンス技術等は今の仕事に活かされていると思います。よく「人生に無駄はない」と言いますが、私は「無駄がない」のではなく、「無駄にしない」という言い方のほうがしっくりくる気がします。沢山の経験を積んで、「人生を無駄にしない」で過ごしていけば、大学時代も悔いなく過ごせるのではないかと思います。



東京都庁 勤務

平良 春人さん
経済学科 2017年3月卒業

学生時代のゼミナールで培った プレゼンテーション能力が役立っている

東京都は人口が1,300万人を超え、経済的な規模でも他国に匹敵するほどの都市です。私はその中でも福祉保健局少子社会対策部育成支援課で児童養護に関わる仕事をしています。仕事をしていくにつれ、虐待などで親と暮らせない子供の多さや学生時代では想像もつかない現状を知り、悩むことも多いですが、上司や同僚に助けられながらも少しづつ課題に向かって取り組んでいます。また、1年目から、養護施設の職員の方々に1人で行政説明をするなど大きな仕事を任せてもらえる機会もありますが、そこでは学生時代のゼミナールで学んできたプレゼンテーションがとても役に立っています。東京都は報道などでも特に注目されるため常に緊張感がありますが、世界に誇る都市として国に先駆けた政策をできる大変やりがいのある職場です。

平成29年度主な就職先一覧

農・林・漁・鉱・建設

鹿島建設(株)
大東建託(株)
三井ホーム(株)
ミサワホーム(株)
東建コーポレーション(株)
積水ハウス(株)
大和ハウス工業(株)

製造

(株)伊藤園
山崎製パン(株)
(株)丸善
日本ハム(株)
アイリスオーヤマ(株)
タカスタンダード(株)
凸版印刷(株)
ニチアス(株)
新日鐵住金(株)
(株)小松製作所
日立工機(株)
(株)島精機製作所
富士通(株)
双葉電子工業(株)
ユニプレス(株)

卸・小売

明和産業(株)
(株)PALTAC
(株)山善
三井食品(株)
コカ・コーライーストジャパン(株)
(株)極洋
(株)日本アクセス
(株)オートバックスセブン
ネットワンシステムズ(株)
(株)大塚商会
渡辺パイプ(株)
リコージャパン(株)
ダイワボウ情報システム(株)
(株)立花エレクトック
新生紙パルプ商事(株)
(株)ファンケル
(株)スズケン
(株)ヨークベニマル
(株)ライフコーポレーション
(株)東急ストア
(株)LIXILビバ

(株)カインズ
(株)ローソン
(株)セブン-イレブン・ジャパン
(株)ファミリーマート
コーナン商事(株)
(株)しまむら
青山商事(株)
東京トヨベツト(株)
(株)ヤナセ
(株)コジマ
(株)ビックカメラ
MXモバイリング(株)
(株)ノジマ
クオール(株)

金融

(株)みずほフィナンシャルグループ
(株)三井住友銀行
(株)りそな銀行
(株)青森銀行
(株)東北銀行
(株)秋田銀行
(株)山形銀行
(株)東邦銀行
(株)常陽銀行
(株)足利銀行
(株)東和銀行
(株)武蔵野銀行
(株)京葉銀行
(株)ゆうちょ銀行
(株)東日本銀行
(株)神奈川銀行
(株)北越銀行
(株)北陸銀行
(株)山梨中央銀行
(株)長野銀行
(株)静岡銀行
城南信用金庫
エヌエヌ生命保険(株)
朝日信用金庫
多摩信用金庫
横浜信用金庫
茨城県信用組合
中央労働金庫
第一生命ホールディングス(株)
(株)オリエントコーポレーション
(株)クレディセゾン
アコム(株)

楽天カード(株)
みずほ証券(株)
丸三証券(株)
岡三証券(株)
岩井コスモ証券(株)
明治安田生命保険(相)
朝日生命保険(相)
富国生命保険(相)
ソニー生命保険(株)
日本生命保険(相)
住友生命保険(相)
損害保険ジャパン日本興亜(株)
全国共済農業協同組合連合会

運輸・不動産

(株)レオバレス21
みずほ不動産販売(株)
東急リパブル(株)
野村不動産アーバンネット(株)
東日本旅客鉄道(株)
東海旅客鉄道(株)
日本通運(株)
ヤマト運輸(株)
日本交通(株)
富山地方鉄道(株)
宮崎交通(株)
日本航空(株)
全日本空輸(株)
(株)エイチ・アイ・エス
(株)JTBコーポレートセールス
近畿日本ツーリスト(株)
ANA成田エアポートサービス(株)

教育・公務

国家公務員一般職(厚生労働省)
国税専門官
茨城県(事務上級)
警視庁職員I類
神奈川県(行政I種)
山梨県(行政上級)
所沢市役所 大卒
東京都特別区I類
川崎市役所 大卒
厚木市役所 大卒
相模原市役所 大卒
秦野市役所 大卒
富士吉田市役所 大卒
安曇野市役所

熱海市役所 大卒
四国中央市役所 大卒
沖縄市役所 大卒
東京消防庁
横浜市消防局
千葉県警察本部
警視庁警察官
神奈川県警察本部

マスコミ

東北放送(株)
(株)USEN

情報通信

(株)富士通マーケティング
(株)マイナビ
(株)帝国データバンク
富士ソフト(株)
(株)アルファシステムズ
(株)インテック

他の業種

東日本ガス(株)
(株)小田急リゾート
(株)星野リゾート
リゾートトラスト(株)
(独)労働者健康安全機構
長野県厚生農業協同組合連合会
日本郵便(株)
いるま野農業協同組合
セレサ川崎農業協同組合
越後ながおか農業協同組合
(株)オリエンタルランド
(株)大分フットボールクラブ
PwCあらた有限責任(監)
有限責任(監)トーマツ
(株)船井総合研究所
(独)日本原子力研究開発機構
セコム(株)
トランス・コスモス(株)
三菱電機ビルテクノサービス(株)
(株)味の素コミュニケーションズ
東京都商工会連合会
(株)ミキハウス

※H30年4月1日時点でのデータとなります。

内定者の声

Students Receiving Job Offers

高校生から抱き続けた、パイロットへの夢。 これからも真摯でありたい

初めて操縦桿を握ったのは高校生の時でした。実際に操縦したわけでは
ありませんが、その時に「パイロットになりたい」と強く思いました。大学で
はパイロットになるために必要な準備を入念に行いました。例えば、外国
人講師の講義を積極的に履修してネイティブの英語に耳を慣らす等、
さまざまな経験を積みました。自分には何か特別な才能や技能がないこ
とをよく理解していたので、夢を叶えるために何事にも真摯に取り組みま
した。今、私は夢を叶えるスタートラインに立たせてもらっています。その
ことに感謝して、これからもこの夢に真摯であり続けたいと思っています。



日本航空
株式会社

高橋 啓さん
国際経済学科

目標を立て、 達成に向けて努力をしてきた4年間

私は大学生活において悔いの残らないよう、日々やるべきことを決
め、それを達成するための努力を大切にしてきました。特に2年次
から始まったゼミナールでは、自分が苦手としていた、論理を組み
立て相手を納得させるという力を身につけることができ、就職活動
でもその力を発揮できました。また、ゼミナールの仲間をはじめ尊
敬できる多くの友人や先生に出会えたことも、私の中で大きな財産
です。今後も周りの人への感謝の心と努力をすることを忘れずに、
多くの人の役に立てるよう邁進していきたいです。



みずほ
フィナンシャル
グループ

藤田 みなみさん
経済学科

ひとつのことに真剣に 取り組んだことで、自信を得ることができた

大学では「挑戦の重要性」を学びました。私はこれまでの人生にお
いて、何かに真剣に取り組んだことが一度もありませんでした。そこ
で、大学ではゼミナールに所属し、「課題解決型インターンシップ」に挑
戦しました。そこでは、さまざまな課題や困難にぶつかりましたが、仲
間や先生の力をお借りしたことで乗り越えることができました。これ
により、今まで感じたことのない大きな達成感や、揺るぎない自信を得
ることができました。皆さんが学生生活において何かに「挑戦」するこ
とで、将来の可能性を広げられることを願っています。



富士通
株式会社

外谷 祐人さん
経済学科

「努力すれば必ず報われる」 その言葉を胸に勤しんだ就職活動

在学中に、信念を持って努力し続けることの大切さを学びました。
就職先は、小学生の時から働きたいと思っていた企業です。就職活
動中は学内企業説明会や就職講座に参加し、3年次には現場で働く
イメージをつかみたいと思い、他のアルバイトと掛け持ちしながら
就職先の企業でアルバイトを始めました。就職活動中は辛いことも
ありましたが、先生から「努力すれば必ず報われる」という言葉を
いただいて、気持ちを強く持つことができました。今後は、何かに挑戦
する人の気持ちを後押しできるような存在になりたいです。



株式会社
オリエンタルランド

岸 衿菜さん
国際経済学科

就職支援

学生の進路をきめ細やかに バックアップするサポートシステム

● 就職課

就職課では、学生の就職活動で生じる不安や疑問について、経験豊
富な多数のスタッフが相談に応じています。就職課に訪れる学生件
数は年間で約11,100件。予約なしでいつでも相談できるという気
軽さもうれしい点です。



● 就職合宿研修会

1泊2日の強化合宿。自己分析や大手企業採用
担当による模擬面接などを行います。

● アナウンサー講座

過去に180名以上のアナウンサーを送り出
した実績のある外部講師を迎え、1年次から徹底
指導を行います。

● 学内OB・OG相談会

社会で活躍している卒業生から、現在取り組ん
でいる仕事や就職活動について有益なお話を直接
聞くことができます。

● 学内企業説明会

採用意欲が高い約1,000社の企業が来校し、
企業情報・採用情報について説明します。

● 学生就職アドバイザー

就職活動を終えたばかりの内定者が、身近な立
場から実践的なアドバイスをします。

● 就職支援システム(S-net)

企業情報や求人情報などを検索・閲覧できる
オンラインコミュニケーションツールです。

資格と講座

Qualifications

教員などの資格取得課程や会計士、公務員などの資格、採用試験対策講座が充実

規定のカリキュラムを履修することで資格取得をめざす課程や、資格取得試験をサポートするための対策講座を設置しています。将来の目標に近づくため、資格取得課程履修や講座の受講をしてみませんか。

教職課程*

中学校、高等学校の教員養成を目的とするもので、経済学部は両学科とも、中学校教諭一種免許状(社会)および高等学校教諭一種免許状(地理歴史・公民)が取得できます。また、教員採用試験対策として、受験指導専門学校と連携した本学独自のプログラムを開講しており、教職教養、一般教養の重要事項を中心とした講義に加え、人物試験対策を盛り込んだ充実した内容になっています。

公務員試験講座

公務員(国家総合職・一般職、地方上級など)をめざす人たちのために開発された、本学独自のプログラム。公務員試験対策に実績のある受験指導専門学校などと提携し、計画的かつ合理的なシステムで内定獲得まで徹底的にサポートします。

会計士講座

公認会計士試験合格をねらう学生に向け、資格指導のパイオニア・大原学園との提携により開発された本学独自のプログラム。成績や出席状況が優秀な受講生には、飛び級(上級カリキュラム受講)制度が用意されています。

警察官・消防官試験対策講座

警察官・消防官試験の「教養試験」・「論作文試験」・「面接試験」の対策ができるカリキュラム。教養試験では、多くの受験生が苦手とする数的処理や自然科学(科学・物理など)といった科目も無理なく学習できる内容になっています。

市役所試験(教養型)対策講座

「教養試験」・「論作文試験」・「面接試験」の対策ができるカリキュラム。科目数が多く出題範囲が広い上に、数的処理の出題数が多いことから、効率よく学習することが合格への近道となります。

宅地建物取引士資格試験講座

4ヶ月間で宅地建物取引士資格試験合格をめざす短期集中講座。学部を問わず不動産・建設・金融業界などへの就職対策として、また不動産鑑定士試験や司法書士試験など上級試験へのジャンプアップとしても大いに活用できます。

- | | | | |
|-------------|--------------------|--------------------------------|----------------|
| ●司書課程 | ●情報処理技術者試験対策講座 | ●TOEFL iBT®テスト対策講座 | ●小論文検定対策講座 |
| ●司書教諭課程 | ●統計処理講習会 | ●TOEIC® 講座 | ●社会人基礎力養成プログラム |
| ●学校司書課程 | ●プログラミング講習会 | ●Language Skills Program (LSP) | |
| ●学芸員課程 | ●社会人準備ビジネスパソコン講習会 | ●大学からはじめる英会話講座 | |
| ●教員採用試験対策講座 | ●TOEFL ITP®テスト対策講座 | ●グローバル人材育成講座 | |

※全国すべての大学の教職課程が、平成31年度入学生から適用される新課程の再課程認定の審査を受ける必要があります。本学も教職課程再課程認定申請中です。文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

試験合格者の声

公認会計士
試験合格

塚本 裕貴さん
国際経済学科 4年



在学中に公認会計士試験に合格できるサポートが充実。
将来は経営者のサポートをしていきたい

私が公認会計士をめざした理由は2つあります。1つは、報酬(給料)が魅力的であることです。もう1つは、「この先の4年間を楽しむか?はたまたその先の40年間を楽しむか?」という言葉に出会ったことです。私は「社会人になってからの40年間を楽しみたい!」と思ったので、公認会計士をめざそうと決意しました。専修大学には、大学在学中に合格できるようなサポート体制が整っており、専門学校「大原学園」の先生が教えてくれます。先生方の言うことに従い、諦めずに試験勉強を頑張ったところ、大学3年生で合格することができました。私は将来、会社のNo.2と呼ばれるCFO(最高財務責任者)となり、経営者のサポートをしていきたいと思っています。

インターンシップ

Internship

経済学の対象となる社会に出て、「理想の自分」を考える

経済学部が設置する「学外特別研修(インターンシップ)」は、経済学の対象である経済・社会の動向と結びつけながら、自分の「仕事像・職業像」を磨く科目。将来の就職活動にも役立ちます。

現場に触れ、経済学と結びつけて考える

「学外特別研修(インターンシップ)」は、大学の講義で学んだ経済・社会の仕組みや動向に実体験として触れ、さらに自分の「仕事像・職業像」を磨くために設置された科目です。ここには、①期間限定の社会人という立場で(現場に触れる)、②現場で気づいたことを(経済学の学修とつなぐ)、③研修全体の成果を(学生生活の見直しにフィードバックする)という3つの基本理念があります。この科目を通じて自分の「仕事像・職業像」を磨くことは、将来の就職活動に大きく役立つことでしょう。研修先は、企業や地方自治体、NPO・NGOなど多岐にわたります。皆さんの積極的なチャレンジを期待しています。



体験者の声

研修先
相模原市役所



清宮 由妃さん
国際経済学科 4年

就職活動という枠を超え、
これからの自分自身を考えるきっかけに

私は仕事に対して漠然としたイメージしかなかったので、実際の業務を体験して自分の想像と現実の違いを肌で感じたいと思い、インターンシップに参加しました。なかでも公務員ならではの多種多様な業務に興味を持ったことが、市役所を研修先として決めた理由です。研修では、事務系・技術系を問わず幅広い業務を経験し、これまでのデスクワーク中心のイメージとは違う、新たな視点で「公務員」の仕事について捉えることができました。このインターンシップは、年間を通じて自分と向き合うことで、就職活動という枠に収まらず、これからの自分をどう成長させるかということを考えるきっかけになります。私にとってこのインターンシップへの参加は、未来の道を決めていく重要な出発点となりました。

主な派遣先

川崎市役所
相模原市役所

公益財団法人川崎市産業振興財団
特定非営利活動法人アジア太平洋資料センター
NPO法人農商工連携サポートセンター
特定非営利活動法人太陽光発電所ネットワーク

認定NPO法人さいたまNPOセンター
サービス・ツーリズム産業労働情報開発センター
株式会社価値総合研究所
株式会社カデナクリエイト
株式会社グローバルパワー
山崎製パン株式会社

株式会社ルネサンス
株式会社バイテックホールディングス
株式会社イー・コミュニケーションズ
タニコー株式会社
公益社団法人東京自治研究センター
有限会社ネイチャーセンター

海外留学・国際交流プログラム

Study Abroad & International Exchange Programs

厳選された協定校で、3週間から1年間の留学プログラム

さまざまな国と地域へ、3～5週間の短期留学プログラムから1年程度の長期交換留学プログラムまで、多彩なプログラムを用意しています。また、国際交流会館にて留学生と協働生活を送る寮内留学にも参加可能です。自分に合ったプログラムで国際交流が体験できます。



留学プログラム

夏期留学プログラム…………… 期間:3～4週間

中期留学プログラム…………… 期間:約4～5ヶ月

長期交換留学プログラム・セメスター交換留学プログラム…… 期間:約4～12ヶ月

春期留学プログラム…………… 期間:3～5週間

寮内留学プログラム…………… 期間:約4～6ヶ月

留学体験記(長期交換留学)

メキシコ合衆国
イベロアメリカーナ
大学

木下 千尋さん
国際経済学科 4年

語学だけでなく、正規授業も履修。日本について知り、日本人としての意見を持つ大切さに気付いた

私は大学に入学する前から「長期交換留学へ行く」という目標を持っていました。メキシコは治安が悪いというイメージを持つ方も多いと思いますが、イベロアメリカーナ大学はメキシコシティの郊外にあり、周辺にはオフィス街が広がる比較的治安が良いところです。長期交換留学では語学だけではなく正規授業も履修することができます。日本の大学とは違い授業が週2×2時間で宿題も多く、テストやプレゼンテーションも授業ごとにありました。私は開発経済学を勉強しており、留学中も同様の授業を履修しました。メキシコ人の先生は常に「日本はどんなの、どう考えるの」と質問してくるので、日本を知ることにも留学において大切なことだと思いました。将来は日本とラテンアメリカをつなぐような仕事に就きたいです。

教養教育課程

Liberal Arts



教養を身につけ、総合的な分析力や判断力を養う

教養教育課程は、専門を超えた幅広い知識や考え方を学ぶ教養科目と、専門科目と教養科目をつないで総合的な分析力や判断力を養う融合領域科目に分かれています。教養科目では人文・社会・自然科学・外国語・保健体育系の科目をバランスよく学ぶことができます。融合領域科目には、学際的なテーマをさまざまな角度から扱う3つのタイプの科目(学際科目・テーマ科目・新領域科目)と教養テーマゼミナールがあります。

Pick Up 教養テーマゼミナール

教養テーマゼミナールでは、少人数でのゼミナール形式で、経済学以外のテーマについて学修・研究します。取り上げられるテーマは、スポーツ、自然科学、文学、音楽、語学、手話など多岐にわたっています。こうした多彩なテーマの中から自分の関心のあるものを選び、発表や討論を重ねることによって、担当の先生や他のゼミ生と共に理解を深めていくことができます。

所属学生の声



寺尾 格
ゼミナール
所属

香取 武さん
経済学科 3年

ドイツに関するテーマを中心に、書籍や映像を通じてさまざまな知識を身につける

このゼミナールでは、毎週月曜日にドイツに関するテーマを中心に活動しており、本や映像を通じてさまざまな知識を身につけています。前期では比較的易しいレベルの記事の翻訳、読み合わせを行います。後期では、ゼミ生各自が興味のある分野についてのテキストを読みながら意見交換をします。色々な種類のドイツ語を読むことで、ドイツ語の発音や文法などについても、より深く学ぶことができます。文章を読んでいる途中で理解できないところがあれば、いつでも質問できるような和やかな雰囲気です。

キャンパスライフ

Campus Life

所属学生に、経済学部の魅力や今熱中していることについて聞きました！



Voice
在学生の声

堀内 孝明さん
経済学科 3年

プレゼンテーション能力が 向上するゼミナールも魅力のひとつ

現在私は公務員になるために、通常の大学の授業に加え、学内で開講されている公務員講座を履修し、数的処理や経済学の授業を受けています。通常の経済学部の講義で学ぶ経済学の内容は、この公務員講座の勉強にもつながっていて、大変役に立っています。また、専修大学経済学部はゼミナールが特に充実しており、自分が研究したいと思うテーマに沿ったゼミナールを、2年次から選択することができます。私は奴田原ゼミナールに所属し、「地方公共団体の財政健全化」をテーマに個人研究を行っています。奴田原ゼミナールは、個人研究発表やグループワーク発表、ビブリオバトルなど前でプレゼンテーションをする機会が多く、プレゼンテーション能力が向上することも魅力です。



ビブリオバトルの様子



ゼミ合宿での集合写真

意欲的な学生に囲まれ、 自分も刺激を受ける日々

私が専修大学経済学部を選んだ理由は、約130年以上の伝統ある学部であり、充実した講義の中から興味のあるものを自分で選択できる自由度が高く、そして大学4年間を通じて経済学を基礎からしっかり身につけることができると考えたからです。入学後は、実際に社会で通用する経済学の知識を身につけることができ、また意欲的な学生に囲まれて自分も刺激を受けています。実際に、就職活動の面接で経済に関する質問があった際に、講義で学んだ経済学の知識を活かして答えられたという経験を何度もしました。また、私の周りには部活動や海外留学、就活合宿やボランティアなどに励む熱意のある人がたくさんいます。さまざまなことに打ち込む前向きな人が多く、キャンパスがいつも活気に溢れているのも、この学部の魅力だと感じています。



風祭にてダンスサークルの仲間と



友人とランチ



Voice
在学生の声

岡田 美波さん
国際経済学科 4年



生田キャンパスマップ

IKUTA Campus Map

豊かな自然と最新の設備が
融合した広大なキャンパス。
自分だけのお気に入りのスポットを、
ぜひ見つけてみてください。



NEW

社会知性の開発の 新たなシンボル 新2・3号館竣工!

新たな「知の発信」拠点となる、生田キャンパスの新2・3号館は、学生が積極的に学ぶアクティブラーニングの中核施設と、大学院の研究環境を整備することで、社会知性の開発の新しいシンボルになると期待されます。



1 大教室 10号館
10号館にある大教室。615人が収容可能。多目的に活用できます。



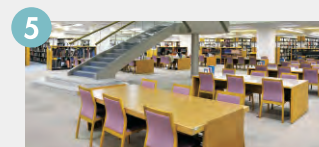
2 ゼミ室 10号館
ガラス張りの明るいゼミ室です。少人数の授業やゼミナール活動で使用されます。



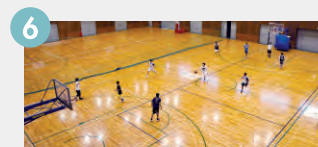
3 情報コアゾーン 10号館
最新のパソコンやさまざまなソフトでITスキルを磨けます。また、授業の合間のレポート作成やメールチェックに最適です。



4 アトリウム 9号館
明るい日差しが降り注ぐ開放的な大空間です。勉強したり、友達とおしゃべりしたり、思い思いに過ごせます。



5 図書館(本館) 9号館
人文・社会科学を中心に幅広い分野にわたり、図書資料約125万冊、雑誌は約1万6千誌を所蔵しています。



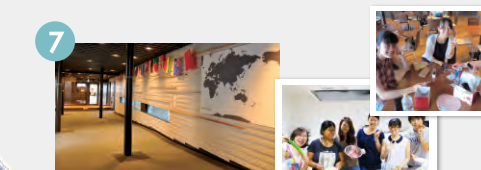
6 総合体育館
多目的アリーナ、プール、トレーニング室、シャワー・ロッカーなどを備えており、規模と施設の充実ぶりが学内外ともに高く評価されています。



学生食堂
専修大学生田キャンパスには、9ヶ所もの学食があります。いずれも個性豊かで、豊富なメニューを学生に提供しています。



9号館 (CABIN)



7

国際交流会館
専修大学の国際交流拠点です。日常的に留学生と日本人学生が交流しており、グローバルな人材を育成する教育場としての機能を有しています。



2名の学生のキャンパスライフ動画を公開しています。右の2次元コードからアクセスしてご覧ください。



オープンキャンパス・各種イベント情報[2018年度]

Open Campus Events & On-Campus Information Sessions

全学部
全学科
対象

オープンキャンパス ～体験授業フェア&ペアレンツフェア～

入退場自由・事前予約不要

生田
キャンパス 6/17日 開催時間 10:00▶15:00

「体験授業フェア」では、各学部の多彩な教授陣による授業を広く一般に公開します。また、大学進学を控えている受験生の保護者の方々を対象として、本学をより深く理解していただくために「ペアレンツフェア」を開催します。

オープンキャンパス

入退場自由・事前予約不要

神田
キャンパス 7/15日 開催時間(全共通) 10:00▶15:00

専修大学の施設を確かめ、キャンパスの雰囲気を感じてみるチャンスです。大学紹介、学部別説明、個別相談や学生スタッフ企画などさまざまなプログラムを実施します。

生田
キャンパス 8/4土 | 8/5日 | 8/25土 | 8/26日 | 2019 3/24日

入試相談会

入退場自由・事前予約不要

生田
キャンパス 11/4日 開催時間 10:00▶15:00

キャンパスツアー

申込制

生田
キャンパス 神田
キャンパス 6月~12月

プランニングから運営に至るまで、全てを専修大学の在学学生が行っている「キャンパスツアー」です。約1時間かけて学生スタッフが自身のエピソードを交えながら自慢の施設をご案内します!

入試直前対策講座

要事前申し込み

神田
キャンパス 11/11日 生田
キャンパス 11/18日

開催時間(全共通) 13:00▶16:00

仙台 新潟 静岡 11/23祝金
郡山 長野 名古屋

- 実施内容等、変更になる場合があります。
- お問い合わせは、入学センターインフォメーション(神田:03-3265-6677、生田:044-911-0794)まで。

- 学部入試情報ページ(入試イベント)
<https://www.senshu-u.ac.jp/admission/event/>



問い合わせ先:教務課(経済学部担当)
〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1
TEL:044-911-1257



専修大学 経済学部



www.senshu-u.ac.jp/education/faculty/economics/

